

和歌山県への主なアクセス

＼ 高速道路や一般道が整備され和歌山県内の移動もスムーズです ／

東京から
熊野白浜リゾート空港へ
(南紀白浜空港)
関西国際空港へ

新大阪から 
特急くろしおで

大阪市から
阪和自動車道で

名古屋から
伊勢自動車道で



※所要時間は目安です。



【発行】和歌山県 農林水産部 森林林業局 森林整備課 緑化推進班

〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通 1-1

TEL.073-441-2982 FAX.073-432-5850

 kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

「和歌山県『企業の森』」で検索 ▶



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



この印刷物は地球環境に優しい
植物油インキを使用しています。

和歌山県

「企業の森」

サステナビリティ チャレンジ

森づくりで

サステナブルな未来を



和歌山県「企業の森」

企業・団体の皆さまと、
地域・森林組合等・自治体がともに
森づくりを進める事業です。

和歌山県「企業の森」とは、企業や団体の皆さまに
サステナビリティ活動(持続可能な社会の実現に向
けた環境貢献など)や地域との交流活動の一環とし
て、和歌山県内の森林環境保全に様々な形で取り組
んでいただく事業です。全国に先駆け2002(平成14)
年から独自の仕組みで「企業の森」を実施し、これま
でたくさんの森が育ってきました。

これからも地球の明るい未来のため、皆さまと
ともに「企業の森」をつなげていきます。

人も動物も植物も、そして地球も…
みんながよろこぶ **森林** を
一緒に育てませんか？



1 活動場所等を検討します。
【企業・団体が活動場所等を選定】
活動場所や活動面積、植栽樹種等協定内容の調整を行います。



周辺の観光地も
チェックしよう！

2 見積書を提示します。
【森林組合等→企業・団体】
活動に係る必要経費額について、森林組合等から見積を提示します。



3 ● 協定書や契約書の内容を確認します。
【企業・団体、市町村、県、土地所有者、森林組合等】
協定書、契約書の内容について調整します。

● 記者発表や調印式の日程を調整します。
【企業・団体、市町村、県、土地所有者、森林組合等】
活動内容確定後、記者発表や調印式の日程を調整します。

4 森林保全・管理協定調印式を行います。
【企業・団体、市町村、県、土地所有者、森林組合等】
関係者による調印式を行います。



5 森林保全活動・植樹祭等のイベントを実施します。
● 開催に向けて現地の準備
【森林組合等】
調印後、活動場所の地拵えや歩道整備、
植栽用苗木等の調達、周辺草刈りなどを行います。



● 開催
【企業・団体、市町村、県、森林組合等】
植栽や間伐体験等のイベントを行います。
植栽時期は春又は秋が適しています。



森林体験の後は・・・わかやまのアクティビティ観光へ

2024(令和6)年に登録20周年を迎えた世界遺産「紀伊山地の霊
場と参詣道」や、自然の造形美に圧倒される「南紀熊野ジオパ
ーク」、疲れた体を癒す温泉や山海のグルメなど、アクティビティ観光
が充実している和歌山でステキな思い出を作りませんか。



活動場所から近い観光地はどこかな？



温泉も
たくさんあります

エコプロ2023(環境総合展) in東京ビッグサイト

2023年12月6日～8日にかけて開催されたエコプロ展に
おいて出展を行いました。3日間で200名以上の方が和歌
山県のブースを訪問され、参画企業・団体の活動事例や「企
業の森」の取り組みをご紹介しました。本年も12月4日～6日
にかけて出展を予定しています。



PR原稿を募集

育てている「森」を
ブースで発信しませんか

参画企業・団体の皆さんから森林体
験についての原稿を随時募集してい
ます。提出いただいた原稿は環境イ
ベント等のブースで展示するほか、
「企業の森」サイトにもアップします。

お問い合わせ
和歌山県森林整備課
TEL.073-441-2982



投稿掲載ページ ▶

常設展 おおさかATC グリーンエコプラザ

2023年4月よりSDGsビジネス研究会コー
ナーにおいて常設展示しています。
当会場は、おおさかATC内にある日本最大
級の環境ビジネス常設展示場で、団体見学
や同会場で定期的に開催されるセミナー出
席者など年間約10万人が来場されます。来
場者に対し、スタッフの方が展示内容を紹
介します。



／こちらでも紹介しています／



森林体験 (森林保全活動)

しませんか!!

木や土に触れて森の息吹を感じることができます。

和歌山県「企業の森」事業では、専門家(森林組合等)の指導を受けながら作業するため、安心して参加できます。

ファミリーで参加される場合も多く、自然に触れることができる思い出づくりとしても好評です。参加形態や規模に応じていろいろな活動があるので、和歌山の森に足を運んでみてください。

社員の
交流・研修

専門家の
指導あり

ファミリーにも
大好評

しょくさい 植栽



苗木の植え付け

木が生えておらず森林機能が低下した山に苗を植えます。皆さんが植えた苗で新たに森林としてスタートします。また、記念植樹式もできます。

難易度★★★
道具/スコップ、
軍手など
季節/春・秋が最適



したくさが 下草刈り



雑草の刈り払い

苗木の成長を妨げる周辺の雑草を刈ります。大変な作業ですが、植栽した苗には必要です。プロが安全作業をサポートします。山の中で汗をかいながら頑張らしましょう!

難易度★★★
道具/鎌、軍手など
季節/春～



かんばつ 間伐



木を間引く作業

森林の生育環境を良くするため、余分な木を間引きます。場所によっては細い木をノコギリで切ったり、太い木はプロが切って社員でロープを引っ張る体験もできます。

難易度★★★
道具/ロープ、軍手、
ノコギリなど
季節/通年



森林観察会等



学習や観察など

専門家のガイドにより、子供から大人まで楽しみながら森林の役割を学び、生物を観察します。環境意識が高まり自然への感謝の心が芽生えます。

難易度★★★
道具/カメラ、
筆記用具など
季節/春・秋が最適



他にも
こんなことが
できます

楽しいことが
いっぱいできるよ



森林散策でリフレッシュ



みんなで昼ごはん



木のスプーン作り



温泉でゆったり癒され

白浜温泉



紀州南高梅

おみやげは和歌山の特産品をどうぞ



有田みかん

こんなことも!

参詣道環境保全活動 “道普請”

世界遺産に携わるボランティア。

紀伊山地は年間を通じて雨量が多く、豊富な水が雄大な自然を育んできました。一方、これらの雨により参詣道の土はしばしば流出します。世界遺産の「道」を次世代につないでいくために、継続的な保全活動(道普請)が欠かせないのです。

熊野古道や高野参詣道の
道普請をしよう!



作業前



作業後



とっても
貴重な体験!

- 世界遺産の保全に携わる貴重な体験。日本でここだけ!
- 保全活動は主に土入れや側溝清掃など、どなたでも参加できます!
- 専門家の指導のもと、いこいの人々と同じ方法で行います。
- 自然・歴史・人の温もりにふれる機会です!

和歌山県世界遺産センター
「道普請ウォーク」
詳しくはコチラ▶



／新たに6企業・団体が参画／

新規調印

参画団体数は99企業・団体に、活動箇所は113箇所になりました。

参画企業・団体一覧は14ページをご覧ください。

参画No.108

きのくに信用金庫 「きのくに信用金庫の森」

実施地：白浜町田野井

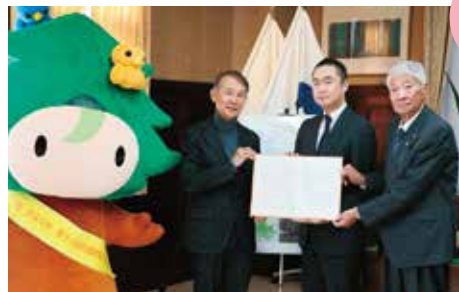


R5.11
新規

参画No.109

株式会社八雲ソフトウェア 「八雲ソフトウェアの森」

実施地：有田川町立石

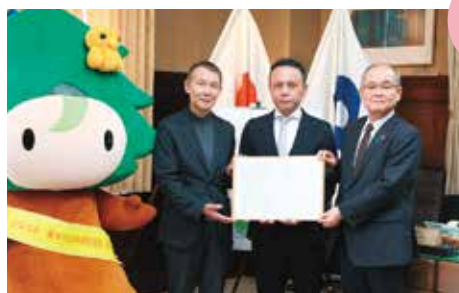


R5.11
新規

参画No.110

恵和株式会社 「恵和の森」

実施地：新宮市新宮

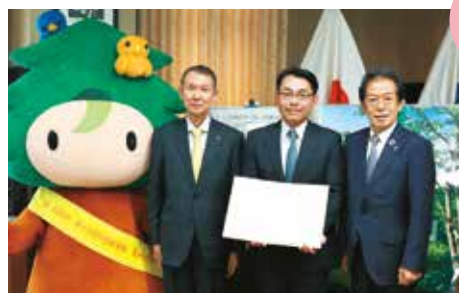


R6.1
新規

参画No.111

日本モリマー株式会社 「日本モリマーグループの森」

実施地：白浜町安居



R6.3
新規

参画No.112

一般社団法人和歌山県産業資源循環協会 「熊野鶯の森」

実施地：すさみ町小附



R6.8
新規

参画No.113

株式会社ケンテック 「ケンテックの森」

実施地：紀の川市桃山町峯



R6.11
新規



参画企業・団体からの

活動レポート

森林体験の活動レポートが届きました。

今年はレポート以外に
皆さまから寄せられた貴重なご意見も
紹介しています。

参画No.8



日本たばこ産業株式会社

「JTの森 中辺路」

JTの地域貢献活動「Rethink PROJECT」の一環として、2024年6月に中辺路にて森林保全活動を実施しました。今回は、岸本和歌山県知事・真砂田辺市長にもご参加頂き『企業の森サミット』と題し、企業の森に参画されている8企業様と共に、親交を深めつつ保全活動を行いました。今後も、環境保全活動を通じて、地域の発展に貢献していきたいと思ひます。

参画No.18・75



積水ハウス株式会社

「積水ハウスの森」

多くの生きものが利用できる地域の在来樹種を植え、多様性のある森を作ること、当社の生態系に配慮した「5本の樹」計画の考えにも通じるとの思ひで活動を続けています。

参画No.1・103



ユニチカ労働組合

「ユニチカの森」「ユニチカの森2nd」

2003年より活動を始めた「緑のプラン」は「緑のプランseason2」へとバトンをつなぎました。2024年度も「ユニチカの森2nd」での植栽、下草刈りを通して、森林保護の大切さを仲間たちと共に学びました。

参画No.16・77



株式会社紀陽銀行

「紀陽の森」

2006年より森林保全活動「企業の森」事業に参画し、現在は田辺市において下草刈り活動を実施しています。豊かな森林育成のため、今後も保全活動を継続していきます。

参画No.24・81



花王株式会社 和歌山事業場

「花王の森 おいし」「花王の森 紀美野」

2007年より「企業の森」活動に参画以来、和歌山紀陽森林組合様と活動を行い、下草刈りや苗木の生育調査、生態系モニタリング活動に取り組んでおります。今後も生物多様性に配慮した、環境保全活動を継続して参ります。



参画No.32・87

富士通株式会社

「せせらぎの森」「せせらぎの森Ⅱ」

富士通は2008年2月から「企業の森」活動に参画。現在は、2拠点目の「せせらぎの森Ⅱ」で活動しており、昨年、5年振りに下草刈りを再開しました。今後も環境推進、生物多様性保全に積極的に取り組んでまいります。



参画No.33

NTT西日本 和歌山支店

「輝きの森」

コロナ禍もあって5年ぶり、12回目の「輝きの森」を開催！NTT西日本 和歌山支店は今後もサステナブルな社会の実現に向けて自然環境を保護する取り組みを継続していきます。



参画No.55

本州化学工業株式会社

「本州化学の森・日高川」

「企業の森」活動に参画し、今年で15年目を迎えました。4月には補植イベントを行い、環境保全への貢献はもちろんのこと、一般社員から役員まで参加し、良い社員同士の交流機会となりました。

参画企業・団体からのVOICE

朝会社からバスで出発し、活動を終わった後には温泉で疲れを癒やし、昼過ぎに帰ってくる遠足のようなプログラムで毎年恒例の社内イベントになっています。普段話さない人と交流を図れる機会や、若手社員が「転ばないでくださいね」と社長に声をかける姿は、不思議でありながら温かい気持ちになります。

インターンシップ等で学生から弊社の「企業の森」について聞かれることがあります。最近では学生も企業の環境貢献活動を企業の選択肢の1つにされているみたいです。



参画No.34・85

株式会社浅川組

「紀美野 あさかわの森」

毎年10月に実施している下草刈りも6年目を迎えました。苗木は枝が伸び、葉が生い茂っており、活動の成果を実感しました。これからも地域の方々のご支援をいただきながら森林保全活動に取り組んでまいります。



参画No.35-68・89

わかやま市民生活協同組合

「コープきょうどうの森」

「コープきょうどうの森」は3カ所（日高川町、古座川町、新宮市）あります。ようやくイベントができるようになり、8月には、古座川町にあるきょうどうの森を生協組合員が見学し、どんぐりなどでフォトフレームを作りました。



参画No.60・97

南海スチール株式会社

「10年 あゆみの森」「ふるさと感謝の森」

2014年より参画させて頂いた「10年 あゆみの森」は本年に無事10年を迎えました。昨年植樹した「ふるさと感謝の森」も苗木が伸び無事に育っており、今後の成長が楽しみです。これからも森林育成の重要性を再認識、保全活動を継続して参ります。



参画No.66

株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ

「感謝の森」

2015年より「企業の森」事業に参画以来、今年で10年目を迎えました。ヤマザクラ、コナラなどの若木の成長を見守りながら活動を展開いたします。

参画企業・団体からのVOICE

地元の森林組合様とのつながりが持てました。

環境保全活動を通し、地域の方々と親交を深めることができました。

社員への環境保全活動の場を作ることができ、社員の環境保全に対する考えに繋がりました。

みんな木の成長を楽しみにしているようです。



参画No.46・93

株式会社富士住建

「富士住建の森 田辺市」「富士住建の森Ⅱ 本宮町」

今年はあいにくの雨で植林は出来ませんでしたが、森林組合の方々と森林を見学し、新入社員からは質問が飛び交い、また一つ森林保全への学びを深めることができました。今後も和歌山県、田辺市、中辺路町森林組合のご協力を賜りながら、活動に取り組んで参ります。



参画No.79

三菱電機株式会社 冷熱システム製作所

「みつびしでんき 有田川の森」

2016年より有田川町の山林にて「里山保全プロジェクト」を進めています。清水森林組合様や自治体のみなさまにご協力いただきながら、「地道と継続」をモットーに活動を実施しています。



参画No.86

長谷工グループ

「長谷工の森林(もり)」

2024年5月25日に、第5回 長谷工の森林(もり)森林整備活動を和歌山県田辺市にて実施いたしました。長谷工グループは今後も生物多様性保全活動に配慮した取り組みを行ってまいります。

参画No.90



フジ住宅株式会社

「フジ住宅の森」

昨年秋の5回目の活動は、紀中森林組合様のご協力のもと、社員と家族が参加し、補植と下草刈りを行いました。木材を扱う住宅会社として、環境保全・社会貢献活動を進めて参ります。

参画No.95



株式会社島精機製作所

「シマセイキ 天野の里山」

活動4年目にしてコロナ禍により延期してきた看板の除幕式とサトザクラの記念植樹を行いました！
地域、森林組合、自治体とともに森づくりに携わっていくことを記念する行事に気持ちを新たにしました。

参画No.105



三機工業株式会社

「SANKI YOUの森 南紀白浜」

お客さまに納入した設備のCO₂削減量に応じて森づくりを支援する当社の「SANKI YOUエコ貢献ポイント制度」を通じ、南紀白浜の豊かな景観を守る森づくりに取り組んでいます。

参画No.106



株式会社日本化学工業所

「日本化学の森」

2024年4月に龍神村にて森林保全活動を実施しました。ヤマザクラ、クヌギを植樹し、社会貢献活動と地域との交流活動に同時に取り組むことができました。今後も、社会全体の課題である脱炭素に取り組み、継続して森林保全活動を進めて参ります。

参画No.101



キクロン株式会社

「にうつひめの森」

キクロンは2022年5月より「企業の森」に参画し、「にうつひめの森」として森林環境保全活動に取り組んでいます。また、商品開発においても地球環境配慮をテーマのひとつとして位置付け、活動しています。

参画企業・団体からのVOICE

現在の子供たちは様々な問題で外遊びや、自然環境と触れ合う機会が減少しています。「企業の森」事業に参画することで、職員だけでなく参加した職員の家族にとっても環境に関心をもつことが出来る機会になっています。

弊社は普段の業務でCO₂を多く排出しているので、カーボンオフセットとして企業の森で植林を行い温暖化防止に貢献しています。

社員同士や社員の家族と交流する機会として毎年楽しみにしています♪

参画No.107



トランスコスモス株式会社

「トランスコスモスの森」

トランスコスモスは、2023年度より「CO₂排出量の削減」を全社のゴールに設定し、環境活動への取り組みを強化しています。社員の啓発活動の一環で自然観察体験、木のスプーンづくりイベントを開催いたしました。

参画No.108



きのくに信用金庫

「きのくに信用金庫の森」

2024年5月、白浜町の「きのくに信用金庫の森」にヤマザクラやアラカシ等の広葉樹約1,300本を植樹しました。きのくに信用金庫は、「地域社会の環境保全」につながる活動に取り組んでまいります。

参画No.102



ワコン株式会社

「ワコンの森」

森林を整備し、育成していくことは、持続可能な開発目標(SDGs)に繋がると考えており、ワコンとして今後も積極的に「企業の森」活動に取り組んでいきます。

参画No.104



和歌山県民共済生活協同組合

「県民共済 助けあいの森」

「県民共済 助けあいの森」は、2年目を迎えることが出来ました。今回も森林組合の方々のサポートをいただき、主に補植活動を行いました。今後も、この森林保全活動を通じて私たちは、環境保全意識の向上に取り組んでまいります。

参画No.111



日本モリマー株式会社

「日本モリマーグループの森」

今年度より「企業の森」に参画させていただきました。弊社では間伐材を使ってストリートファニチャーやスタジアムベンチ等、人と空間に快適さを提供する施設用家具を提供しています。

参画No.112



一般社団法人 和歌山県産業資源循環協会

「熊野鷹の森」

令和6年11月3日に植栽を行いました。当協会は生まれ変わった森林の二酸化炭素吸収作用によるCNの実現やSDGsの理念に合致した「企業の森」に参画し、自然環境の保全に取り組む、脱炭素社会を目指します。



森林による 二酸化炭素の吸収等 環境保全活動認証事業

和歌山県「企業の森」の活動により吸収した二酸化炭素の量を算定するなど、参画企業・団体の環境保全活動を評価・認証し、森林資源が豊富という本県の地域特性を活かした地球温暖化対策を推進する事業です。

認証した企業・団体には、「**認証書**」と紀州材で作した記念の「**認証プレート**」を交付するとともに、環境問題に積極的に取り組む企業・団体として、広くPRさせていただきます。



紀州材で作られた認証プレート(見本)

これまでの認証実績

- 認証実績… 52団体(56箇所)
- 面積… 133.12ha
- CO₂吸収量… 56,300トン-CO₂/100年
(100年間で見込まれる二酸化炭素吸収量)

オフィスの
カウンターや
応接室などに
設置すると good



■お問い合わせ
和歌山県脱炭素政策課
TEL.073-441-2674 FAX.073-433-3590



概要及び認証実績はこちら▶



地元・市町村と 森林組合から メッセージ

和歌山県では**30の市町村**において
森林組合等とともに
皆さまをしっかりとサポートしています。

大辺路森林組合



大辺路森林組合は、山・川・海に恵まれた豊かな自然とこの地域を活性化させ森林資源を確実に次世代へと継承する使命を担っています。令和5年度より、4企業様にご支援をいただき植栽や間伐による森林保全活動を実施しています。



龍神村森林組合



現在、龍神村で活動されている企業・団体様は13社です。新型コロナの影響を受け、ほとんどの企業様が活動自粛されていましたが一昨年から徐々に活動を再開しております。内容としては植栽や下草刈りを企業の皆様と一緒に取り組んでおり、地元の木を使つての木工、森林観察会などのイベントも行っております。

また、当組合では、フォレストスタイル龍神の運営もしております。フォレストスタイル龍神とは、龍神村の木材を利用して自分にあつた建築士・工務店と出合える仕組みです。フォレストスタイル龍神のWebサイトでは木の家のシミュレータ機能がついており、理想の間取りを作る体験ができます。

■Webサイト→
『フォレストスタイル龍神』で
検索



新宮市



新宮市は和歌山県の東南端に位置し、海・山・川が織り成す複雑な地形と温暖多雨な気候条件により、多様な自然景観と多彩な動植物相、豊かな水資源や山林資源などに恵まれています。

また、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」としての熊野古道を、海・山・川の全てで楽しむことができる唯一のまちでもあります。

紀の川市



紀の川市は和歌山県北部に位置し、京阪神からのアクセスも良好です。

北に和泉山脈、南に紀伊山地を控え、温暖な気候と清流・紀の川がもたらす肥沃な土壌から、もも、かき、はっさくなど、おいしい果物が収穫できる産地です。

田辺市



私たちは、森づくりの目指す未来「森林と人との共生が紡ぐ、ていねいな暮らしの息づく山村風景」の創造に向け、森林の有する力と地域の活力を更に高める取組を進めており、現在29企業・団体様にもCSR活動を含めたご協力をいただいています。

日高川町



和歌山県の中央部に位置する日高川町は、面積の多くを森林が占めており、これまで多くの企業や団体と協定を締結し「企業の森」に参画して頂いております。

日本一長い「藤棚ロード」や山彦スポット「ヤッホーポイント」など、自然に囲まれた日高川町で、皆さまの取組を通じ、今後も多くの方々がお越し下さることを願っております。

森林組合こうや



チームワークを大切にした人材・組織作りを活動の重要な課題として木材の伐採や搬出、植林による森林づくりをおこなうほか、世界遺産「高野参詣道」沿いの森林の整備など、みなさまの森林保全活動のお手伝いをいたします。

清水森林組合



有田川町内の多くの杉、桧の林齢は60年から70年になっています。木材利用と環境保全の視点から伐採搬出を行い、その後に花粉の少ない杉や桧、広葉樹を植栽して次世代に残すことのできる山林を目指しています。



紀中森林組合



紀中森林組合では、現在13の企業・団体様と共に森林保全の取り組みを進めています。昨年度も7つの企業・団体の皆さまと一緒に、植栽や下草刈りなどの活動を行いました。また並行して取り組んでいる木工体験では、地元日高で育った木材に触れ、製作する楽しさと、木製品の温もりや香りを感じていただいています。

紀中森林組合は、今後とも、さらに多くの皆さまとともに、森林を「守り」、「活かす」取り組みを広げていきます。

中辺路町森林組合



日本たばこ産業株式会社様の森林保全活動の中で企業の森事業に参画をご検討されている企業様たちをお招きし、「企業の森サミット」を開催しました。

午前中に保全活動、午後からは熊野古道を歩く人のための「杖作り」や「クッブ」という木を使った的あてゲームなど参加者交流会を行いました。

和歌山県「企業の森」参画企業・団体一覧

参画 No.	参画企業・団体名	委託先 (面積ha)
①	ユニチカ労働組合	紀中F (2.00)
2	関西電力労働組合	本宮町F (0.76)
③	森林ボランティア団体	高野山寺領F (0.20)
4	NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ	旧花園村F (0.88)
5	NPO法人原風景	旧花園村F (0.52)
6	ロータリークラブ	高野山寺領F (3.00)
7	大阪ガス株式会社	中辺路町F (1.02)
⑧	日本たばこ産業株式会社	中辺路町F (53.72)
⑨	全日本空輸株式会社	高野山寺領F (0.50)
10	新日鉄住金株式会社 和歌山製鉄所	中辺路町F (2.52)
11	イオン株式会社、財団法人イオン環境財団	旧那賀広域F (35.71)
⑫	日本労働組合総連合会和歌山県連合会	紀中F (0.78)
13	サントリー株式会社	本宮町F (4.12)
14	東京海上日動火災保険株式会社	旧和海F (1.11)
⑮	セイカグループ	紀中F (1.17)
16	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合	旧美山村F (1.32)
⑰	東洋紡株式会社	紀中F (0.75)
18	積水ハウス株式会社	中辺路町F (2.64)
⑰	ダイキン工業労働組合	中辺路町F (1.42)
20	高野熊野世界遺産連絡会	中辺路町F (1.00)
21	パナソニック株式会社ライフソリューションズ社 (パナソニック株式会社エソソリューションズ社)	龍神村F (20.58)
22	公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会	旧中津村F (1.13)
23	株式会社NTN紀南製作所	西牟婁F (1.00)
⑳	花王株式会社和歌山工場	和海紀F (0.70)
25	東宝建設株式会社	中辺路町F (0.70)
26	三井住友信託銀行株式会社	旧美山村F (0.75)
㉑	北越コーポレーション労働組合紀州支部 (北越紀州製紙労働組合紀州支部)	那智勝浦町F (0.39)
28	JA共済連和歌山	紀中F (1.00)
㉒	和歌山県印刷工業組合	西牟婁F (0.50)
30	モスバーガー共栄会関西支部	本宮町F (1.00)
31	積水化学工業株式会社	中辺路町F (2.71)
32	富士通株式会社	龍神村F (1.38)
㉓	西日本電信電話株式会社(NTT西日本) 和歌山支店	龍神村F (1.00)
34	株式会社浅川組	旧和海F (0.54)
㉔	わかやま市民生活協同組合	南紀F (0.34)
㉕	西日本高速道路株式会社 西日本高速道路サービスホールディングス株式会社	龍神村F (11.20)
37	岩本電気産業株式会社	龍神村F (0.50)
38	有限会社光明電設	龍神村F (0.50)
㉖	大日本除虫菊株式会社	金屋町F (1.92)
40	田辺・西牟婁電気技術者協会	中辺路町F (1.63)

参画 No.	参画企業・団体名	委託先 (面積ha)
㉑	済生会和歌山病院	かつらぎ町F (0.51)
42	上富田町水道協同組合	西牟婁F (1.00)
43	さわかみ一般財団法人	龍神村F (2.21)
㉒	和歌山県信用保証協会	清水F (0.36)
45	和歌山オートヨタ	龍神村F (1.92)
㉓	株式会社富士住建	中辺路町F (2.51)
47	株式会社資生堂	西牟婁F (2.59)
48	株式会社えにし	本宮町F (1.30)
㉔	株式会社パンジー	中辺路町F (2.25)
㉕	中田食品株式会社	中辺路町F (3.50)
51	株式会社NTTDコモ	金屋町F (0.93)
㉖	有限責任監査法人トーマツ	龍神村F (0.50)
53	ロータリークラブ	中辺路町F (1.33)
54	紀南生コンクリート協同組合	西牟婁F (0.87)
㉗	本州化学工業株式会社	紀中F (1.32)
56	和歌山県警備業協同組合	龍神村F (0.50)
57	三菱商事株式会社	中辺路町F (17.42)
58	パナソニック株式会社US社 (パナソニック株式会社エナジー社)	旧那賀広域F (4.37)
59	特定非営利活動法人 森のライフスタイル研究所	本宮町F (2.77)
60	南海スチール株式会社	龍神村F (0.51)
61	丸紀木材工業株式会社	紀中F (7.50)
㉘	株式会社ジアーアップキャリアセンター	龍神村F (0.50)
㉙	和歌山県漁業士連絡協議会	南紀F (0.57)
64	ナカダ産業株式会社	中辺路町F (0.47)
㉚	ナカダ産業株式会社	龍神村F (0.23)
㉛	株式会社フラット・フィールド・オペレーションズ	中津村F (0.37)
67	楽天株式会社	龍神村F (16.60)
㉜	わかやま市民生活協同組合	紀中F (0.53)
㉝	関西電力労働組合和歌山地区本部	本宮町F (2.63)
㉞	日本製鉄株式会社 和歌山製鉄所 (新日鐵住金株式会社 和歌山製鐵所)	中辺路町F (1.76)
71	桃山学院大学	紀中F (0.50)
72	関西大学	田辺市F (3.58)
㉟	株式会社第一テック	龍神村F (0.50)
74	コーナン商事株式会社	西牟婁F (1.90)
㊱	積水ハウス株式会社	中辺路町F (1.60)
76	TOTO株式会社	旧那賀広域F (3.89)
㊲	紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合	西牟婁F (1.54)
㊳	中西金属工業株式会社	中辺路町F (3.22)
㊴	三菱電機株式会社 冷熱システム製作所	清水F (1.03)
㊵	株式会社濱本組	龍神村F (0.70)

参画 No.	参画企業・団体名	委託先 (面積ha)
81	花王株式会社和歌山工場	和海紀F (0.82)
82	株式会社NTN紀南製作所	西牟婁F (0.45)
83	日本ルナ株式会社	和海紀F (1.99)
84	大東化成工業株式会社	中辺路町F (2.53)
85	株式会社浅川組	和海紀F (0.50)
86	株式会社長谷工コーポレーション	中辺路町F (3.72)
87	富士通株式会社	龍神村F (0.26)
88	和歌山オートヨタ	龍神村F (1.40)
89	わかやま市民生活協同組合	新宮市F (0.56)
90	フジ住宅株式会社	紀中F (2.16)
91	セキスイハイム近畿株式会社和歌山支店	紀中F (2.30)
92	津田工業株式会社	和海紀F (0.40)
93	株式会社富士住建	中辺路町F (3.00)
94	ビーウィズ株式会社	紀中F (0.50)
95	株式会社島精機製作所	かつらぎ町F (1.91)
96	公益財団法人ニッセイ緑の財団	こうやF (3.15)
97	南海スチール株式会社	中辺路町F (0.70)
98	荊盛堂薬品株式会社	こうやF (7.59)
99	紀州技研工業株式会社	龍神村F (0.64)
100	Sera Creations	龍神村F (1.36)
101	キクロン株式会社	かつらぎ町F (3.11)
102	ワコン株式会社	龍神村F (1.10)
103	ユニチカ労働組合	紀中F (1.35)
104	和歌山県民共済生活協同組合	大辺路F (1.00)
105	三機工業株式会社	大辺路F (1.59)
106	株式会社日本化学工業所	龍神村F (2.48)
107	トランスコスモス株式会社	金屋町F (2.27)
108	きのくに信用金庫	大辺路F (0.46)
109	株式会社八雲ソフトウェア	金屋町F (3.24)
110	恵和株式会社	新宮市F (0.48)
111	日本モリマー株式会社	大辺路F (4.28)
112	一般社団法人和歌山県産業資源循環協会	(株)中川 (0.86)
113	株式会社ケンテック	(株)榎本林業 (1.98)

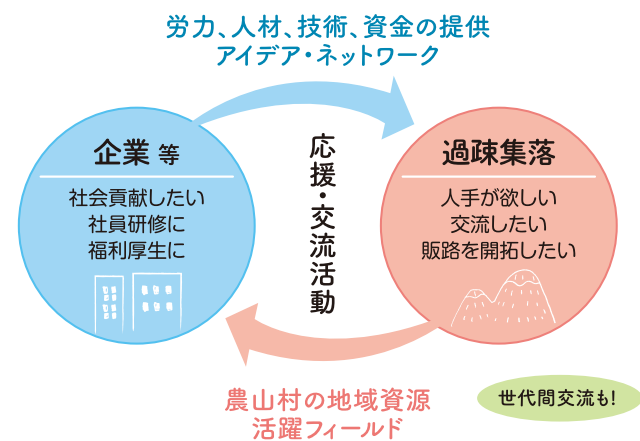
合 計
99企業・団体
活動地…113箇所
面積…323.04ha

※「委託先」にある「F」は「森林組合(forestry association)」の略。
※参画ナンバーに○印がない箇所は協定終了箇所です。
※2024(令和6)年11月現在

和歌山県では「企業の森」のほかにもさまざまな活動に取り組んでいただけます

企業のふるさと

自然の中で日々の疲れを癒し温かい交流を築こう。



和歌山県地域振興課
TEL.073-441-2426 FAX.073-441-2377

きれいな空気や豊かな自然、
田舎らしいのんびりとした雰
囲気を味わえる美しい集落が和歌
山県にはたくさんあります。しか
し人口減少や高齢化に悩まされ
ているのが現状です。

そこで、和歌山県では“集落を
応援したい企業(団体)”と“応援してほしい集落”をマッチングさせ
る過疎集落応援活動「企業のふるさと」を実施しています。



野菜の収穫体験



盆踊りや運動会に参加

例えば、地域のお祭りへ参加したり、田植えを手伝うなど田舎ならではの活動を通じ地域活性化を応援していただけます。地域の人たちと交流しながら温かいつながりを築き、第二の「ふるさと」をつくりませんか。

「企業のふるさと」詳しくはコチラ▶



企業版ふるさと納税

企業でできる地方創生の取組の応援です。

国が認定した地方公共団体の「地方創生プロジェクト」を応援するために企業が寄附を行った場合に、法人関係税を税額控除する仕組みです。通常の寄附における損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)を含め、最大で寄附額の約9割に当たる法人関係税が軽減され、実質的な企業様の負担が約1割まで圧縮されます。

活用するメリット

- 実質(最小)約1割の負担で、CSRやSDGsの推進等の社会貢献に取り組む企業PRができます。
- 県をはじめ、地方創生プロジェクトに関わる多様な主体との新たな関係の構築の可能性が広がります。

和歌山県
の
地方創生
プロジェクト
にもあります!



成長志向創業者の
育成・支援による
地方創生
【2022～2024】



ポストコロナ時代の
若者就職支援による
県内定着・移住促進
【2022～2024】



わかやま地域の賑わい
総合対策プロジェクト
【2020～2024】



最南端から最先端へ!
民間ロケット発射場を核と
した地方創生プロジェクト
【2022～2024】



明日へつなぐ持続可能な
農林漁業の実現に向けた
好循環創出プロジェクト
【2023～2024】

「和歌山県の地方創生プロジェクト」詳しくはコチラ▶



ふるさと和歌山応援寄附

和歌山県税務課
TEL.073-441-2186 FAX.073-423-1192

大切なふるさとを森を守り育てよう。

ふるさと和歌山応援寄附(ふるさと納税)によりお寄せいただいた寄附金を「大切なふるさとを森を守り育てる」取組に活用しています。

和歌山は古くから「木の国」と呼ばれ、県土の約77%が森林です。洪水・
渇水の緩和や、生物多様性の保全、地球温暖化の防止等、限りない恵みと
与えてくれる森林をこれからも守り育て、継承していくための
取組です。



「ふるさと和歌山応援」詳しくはコチラ▶



松くい虫防除対策として薬剤を地上散布の様子(煙樹ヶ浜・美浜町)



煙樹ヶ浜に広がるクロマツの林は
紀州藩初代藩主・徳川頼宣が防潮のために植えさせました。